

2011年度(平成23年度)学校評価自己評価表

最終更新日	2011年(平成23年) 4月1日
-------	-------------------

校番 23	福山市立城西中学校
-------	-----------

1 学校教育目標

校訓 「挑戦・絆・創造」
『自主性を確立し、心豊かで主体的に行動する生徒の育成』

2 経営理念

(1) 地域社会における自校の使命(ミッション)

学校教育目標『自主性を確立し、心豊かで主体的に行動する生徒の育成』に基づき、「安心して明るく生き生きと生活できる学校」をめざし、生徒が「来て良かった」、保護者が「行かせて良かった」、地域が「あって良かった」、職員が「勤めて良かった」と言えるような、全ての人々から愛され誇りの持てる学校づくりをめざす。

(2) 使命の追求を通じて実現しようとする自校の将来像(ビジョン)

めざす生徒像
①課題克服に向け、意欲を持って学ぶ生徒。
②友達を大切に、思いやりの心を育む生徒。
③自ら考え、責任をもって行動する生徒。
1 学力の向上を図るため「基礎学力の向上」にみんなで取り組む。
2 学校環境美化に取り組む、自信と誇りが持てる学校風土をつくる。
3 ボランティア活動を積極的に取り入れ、生徒の自尊感情を高める。
4 自治活動を積極的に取り入れ、生徒自らが主体的に行動できる学校づくりを進める。

3 自校の現状分析

1 基礎基本定着状況調査の結果は、3教科とも県平均を下回っている。学習習慣の確立と基礎・基本の確実な定着が課題であり、基礎学力を定着させる指導が必要である。
2 生徒の学習習慣の確立とともに本校生徒に応じた指導方法の工夫改善に努める必要がある。
4 研究課題、研修を系統的に仕組み、学校組織として授業改善を進めていかななくてはならない。
3 体力テストの結果も、県平均を下回っている。種目をしぼった焦点的な取り組みと部活動の活性化が必要である。
4 学校教育目標達成に向けて、学校が組織として一体となった取り組みをさらに充実させていくことが必要である。
5 「学力向上」「環境美化」「ボランティア活動」を起点にした「学校づくり」により、学校が落ちついてきた。こうした取り組みをさらに充実、発展させるとともに、自治活動を活発にした生徒自らの学校づくりを進めていかななくてはならない。

4 研究主題

(1) 研究主題

「学習習慣の定着を図り、生徒が主体的に学習する授業づくり」

(2) 研究指定

指 定	事 業 名 等	期 間
県 市 市	小中連携咖喱 教育研究支援事業「全教科」 少人数指導推進支援事業	2011年(平成23年)～ 2011年(平成23年)～ 2011年(平成23年)～

5 今年度の重点目標と設定理由

重 点 目 標	設 定 理 由
① 基礎学力の向上	① つまずきを把握し、わかる学習を仕組むことで、基礎を身につけ、自ら学習しようとする意欲を育てる。
② 環境美化	② 荒れを起こさない学校風土を築く。
③ ボランティア活動	③ 人の役に立つ、社会の一員であると自覚させ自尊感情を高め、心を育てる。
④ 自治活動の活性化	④ 生徒自ら主体的に行動する学校づくり。

6 評価基準

評価・指標評価	基 準	
A・a	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた
B・b	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた
C・c	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた
D・d	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった
E・e	40%未満の達成度	目標を達成できなかった

・ 自己評価(中間)の基準は、10月20日までの計画に対する達成状況とする。

7 目標・評価項目・指標等の設定と評価

市重点 目標	年 目	中期経営目標	重 点	分類	短期経営目標	() 評価	評価項目・指標等 (△成果 ▽取組み ◇成果と取組み に着目)	() 指標 評価	□ 評価項目・指標等 ○ 短期(中期) 経営目標 の達成状況 ◎ 改善方策
一 確 か な 学 力	5	基礎学力の向上を 図る	★	継続	学習習慣の定着と基礎・ 基本の徹底を図る。		◇朝の学活で国・数・英の基礎的な学習を、 各教科、週に1回行い、学力が向上した生徒 を70%以上にする。(定期テスト合計点で検 証)		
							◇適切な量の宿題を出し、家庭学習を1時間以上 する生徒を40%以上、30分以上する生徒を 60%以上にする。		
二 豊 か な 心	2	各種の活動によ り、自尊感情を高 める	★	継続	自尊感情を高め、自己肯 定感を育成する。		◇各種ボランティア活動の参加延べ人数を860 人以上にする。		
							▽全クラスの教室環境を統一し、教室環境美化 を向上させる。		
	1	自律を育成する	★	新規	生徒会活動を活発にし、 主体的に行動する生徒 の育成をする。		◇規律3要素の取組みを、生徒会活動、部活動 を中心に取り組む。挨拶がしっかりとできる 生徒を90%以上。遅刻をしない生徒を95%以 上。掃除をがんばる生徒を95%以上にする。		
三 健 や か な 体	2	基礎体力の向上。	★	継続	体力向上を目指した部活 動の充実を図る。		◇週に2回以上、部活動の指導を行い、部活動 指導の充実を図り、生徒の部活動出席率80% 以上にする。		
四 教 職 員 の 力 量 あ る	2	教職員の授業力 の向上。		継続	意欲が持て、わかる「授 業づくり」を推進する。		◇各教科1回以上の授業研究をする。一人3回 以上各研究会や研修会に参加する。そのこと を通して「授業がわかりやすい」生徒を70% 以上にする。		
五 市 民 か ら の 信 頼 を 得 る 学 校	5	校長を中心とし て組織的に行う 学校マネジメント		継続	学校教育目標達成に向け てベクトルを合わせた組 織体制の充実を図る。		▽学校評価項目の検証を、各学期に1回行い、 マネジメントサイクルを活かした取り組みを 進める。		